

第701号 9月号 / 2024年

群馬中央医療生活協同組合
発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1
発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531
編集 ぐらしと健康編集委員会 FAX 027-265-3532
http://www.kyouritsu.org/

定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業を行っています

前橋協立病院 TEL:027-265-3511
太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
協立歯科クリニック TEL:027-265-6601

くらしと健康

原水爆禁止世界大会に4人を代表派遣

核兵器廃絶の思いをつなぐ

広島・長崎への原爆投下から79年。今年も原水爆禁止世界大会が開催されました。群馬中央医療生活協からも理事2人、職員2人のあわせて4人が参加し、核兵器廃絶への思いを広島に届け、さらにその思いを強くして帰ってきました。参加者の感想を紹介します。

核兵器のない世界を そのためにできることを考える

前橋協立病院 リハビリ室 中澤 鉄人

8月4日〜6日に広島で開催された原水爆禁止2024年世界大会に参加してきました。日本だけでなく世界各国から多くの方々が集まり、核廃絶や平和への想いを聞き、考えることができる貴重な機会となりました。

大会の中で頻りに出てきた言葉が、「核抑止から核抑止」でした。「核抑止」は自国が核兵器を所有することで、他国は報復を恐れて核攻撃を思い止まり、それにより平和がもたらされるという考えです。たしかに、この考え方によって回避された戦争が無かったとは言いがちです。しかし、核抑止によりもたらされる平和とは、有事の際に核兵器が使用されること

が前提となっています。そして、核兵器がある限り核兵器が撃たれる可能性は、0ではありません。核兵器が一度撃たれてしまえば、広島や長崎で起きたような惨状が繰り返されることになりま

す。私はこの3日間、被爆者の声や平和記念資料館の展示を通して、原子爆弾の非人道性を知りました。次に核が撃たれたら、全面核戦争に陥ってしまう

例えば、広島や長崎以上の事態になってしまうかもしれません。これを避けるためには、時間がかかっても各国が連帯して、核を減らし廃絶できる環境を作っていく必要があるのだと思います。

大会の合間には少しだけ広島を観光する時間も得られました。都会らし

さがあがりながら懐かしさを感じさせる広島の街並み、宮島や厳島神社の美

しい風景、お好み焼きやもみじ饅頭といった美味しい食べ物など、現代の平和な広島の一端を感じることができました。核廃絶や世界平和といったテーマはとても壮大で、まだピンとこない部分も

あります。しかし、こうした身近な平和が二度と核の脅威にさらされることのないよう、自分ができることを考えていきたいと思えます。

原発ゼロの今日的意味合い

理事 山形 孝

原水爆禁止世界大会に初めて参加しました。これまで映像やスチール写真など十分見てきたので、よく解っているつもりでしたが、広島平和記念公園や総合体育館(グリーンアリーナ)の周辺を実際に歩くと、香り(楠木、音(フマゼミの鳴き声)が混じり合うこの現実から、何かを見つけ、何かを

1、ウクライナ戦争と原発ゼロをめざして「原発ゼロをめぐって」に参加しました。途中でイースを追加するほどの盛況ぶりでした。原発ゼロの今日的な意味合いを整理することができて、有意義でした。

2、能登半島地震による新たな原発の安全性と住民避難の困難さを追加するほどの盛況ぶりです。原発関連の労働者が20万人いるといわれている現実

3、原発ゼロのあとのエネルギーをどうするのか

4、核兵器廃絶・平和運動と原発ゼロ・脱原発とを機械的に結び付けられないこと

5、共通点は、「放射線によって苦しむ人々を再び生み出さないこと」にある。以上の視点から、原発がない群馬県として、何をどのように取り組むのか、明らかにしたいと強く思いました。



広島平和記念資料館を見学する職員



千羽鶴を納める山形理事

共通的なことは、「放射線によって苦しむ人々を再び生み出さないこと」にある。以上の視点から、原発がない群馬県として、何をどのように取り組むのか、明らかにしたいと強く思いました。

「歯のことについて」私は、戦後の昭和21年に山間、僻地の片品村小学校に入学しました。育ち盛りの小学生時代は、甘い菓子類を与えられるのは、正月2日の村の子どもたちと楽しく会合をする「うたい初め」の時だけでした。そのために、自分の歯は、「しそ」のうろ「う」等に侵されることなく、丈夫に育ちました。▼本年86歳となり、協立歯科クリニックにかかり、検査すると自分の歯にも、歯石がいっぱい付き、歯科医師、歯科衛生士の方から丁寧にとって頂きました。▼ゆらいだ歯に対しては、義歯を造って貰いました。これからは歯科クリニックにお世話になりたいと思います。▼今回の歯科治療で歯を大事に維持することは、食事が美味しく食べられること。そのためには、食事後に、丁寧な歯磨きを欠かさないことをいままさらながら認識しました。▼歯の健康を保ちながら、さらに永明地区老人会連合会会長、市老連理事、全日本年金者組合前橋支部長等役職についての責任を果して行きます。▼健康保持に大切な運動やつながり作りに積極的に取り組むためにも、散歩や地元老人会の週2回のグラウンドゴルフに参加して行く決意です。

(笠原真)

ちやうしんき

「歯のことについて」私は、戦後の昭和21年に山間、僻地の片品村小学校に入学しました。育ち盛りの小学生時代は、甘い菓子類を与えられるのは、正月2日の村の子どもたちと楽しく会合をする「うたい初め」の時だけでした。そのために、自分の歯は、「しそ」のうろ「う」等に侵されることなく、丈夫に育ちました。▼本年86歳となり、協立歯科クリニックにかかり、検査すると自分の歯にも、歯石がいっぱい付き、歯科医師、歯科衛生士の方から丁寧にとって頂きました。▼ゆらいだ歯に対しては、義歯を造って貰いました。これからは歯科クリニックにお世話になりたいと思います。▼今回の歯科治療で歯を大事に維持することは、食事が美味しく食べられること。そのためには、食事後に、丁寧な歯磨きを欠かさないことをいままさらながら認識しました。▼歯の健康を保ちながら、さらに永明地区老人会連合会会長、市老連理事、全日本年金者組合前橋支部長等役職についての責任を果して行きます。▼健康保持に大切な運動やつながり作りに積極的に取り組むためにも、散歩や地元老人会の週2回のグラウンドゴルフに参加して行く決意です。

わたしたちの理念:「一人ひとりのいのちが大切にされ、平和と人権が尊重されるまちづくり」に貢献します。

組合員のみなさまへ

新病院建設に関する大事なお知らせ

既存病院の整備・改修計画（リニューアル）へ変更します 地域にあってよかった「くらしの安心」支える病院に！

群馬中央医療生活協同組合 理事会

第73回通常総代会での新病院建設に関する経過報告に対して、地域の組合員さんから「新病院建設は中止になるの?」「別な形での建設になるの?」「このご時勢だから仕方ない、病院の建て替えを行わないことを納得した」など様々なご意見をいただきました。これらのご意見等をうけた上で、理事会として、病院建設に関する今後の方向性について、7月の定例理事会において、「外部環境の厳しさ等をふまえ、今回すすめてきた前橋協立病院の新病院建設は、移転新築を中止し、既存病院を整備・再生する計画に変更する」ことを承認いたしました。

2023年度から基本設計策定の議論をすすめ、いよいよ建設に向けて動き出すという段階での計画変更となってしまったことは大変残念ではありますが、組合員のみなさまの財産であり、地域になくてはならない事業所を守り抜くための苦渋の決断であったことをご理解いただきますようお願い申し上げます。

苦渋の決断をせざるをえなかった背景である厳しい外部環境、そして、新病院への期待の声やご厚意にこたえるための「生活支援型病院 みんなのコミュニティ拠点」としての役割と具体的取り組みについてご報告いたします。

なお、みなさまから新病院建設のためにご協力いただいた寄付や増資は、今後の整備・改修に有効に活用させていただきます。

●厳しい外部環境について

かつてなく厳しい医療機関の経営

長引くコロナ禍で医療の現場が疲弊しているところに、物価高騰・水光熱費の上昇等もあり、医療機関の経営基盤は大きく揺らぎました。2023年度は医療機関（病院・診療所・歯科医院）の倒産が過去最多とも言われています（帝国データバンク2023年度動向調査による）。国はこのような状況下でも地域医療構想で示した病床削減をすすめようとしています。2024年度に行われた診療報酬改定は、そのほとんどが職員の賃上げ対応に活用され、医療機関の経営改善には結びつかない実質マイナス改定でした。診療所や中小規模病院（特に内科中心）で影響を受けています。

上昇し続ける建築コスト

設備費や人件費、資材費の高騰で建設コストが上がり続けています。特に設備工事費の上昇が大きいことや、働き方改革の影響もあり労務単価の上昇や工期延長による工事費の上昇が建築コストを押し上げています。新病院建設の議論が始まった約3年前の坪単価は130万円でしたが、2023年度には140万円から150万円に上昇、現状で約200万円まで上昇しているような状況です。

金利引き上げによる支払利息の上昇

日銀が17年ぶりの利上げとなるマイナス金利政策の解除という大規模な金融緩和策の転換を決めたことにより、金利が引き上げられ、ローンの支払利息も上昇しています。借り入れる金額が多額になるほど利息を支払う負担は大きくなります。

●前橋協立病院は大奮闘！ 事業守るための運動も

当生協の中核である前橋協立病院は、新病院建設という目標に向けて2021年度からコロナ感染への対応を行いながらも病床稼働率を上げるなど、全職員で経営改善に取り組みました。この2年間はコロナ関連の補助金等を含めなくても経常利益で黒字を確保できるまでに改善できたことは、全国的に厳しい経営を強いられている状況下で大奮闘していると言えます。

しかし、国の社会保障削減政策により、診療報酬改定は実質マイナス改定が続いており、今後安定的に収益を確保できるかどうか見通せない状況です。また、7月以降コロナ感染者が増えており、発

熱外来ではこれまで同様に対応を行っていますが、2024年度からはコロナ関係の補助金は全くなくなりました。

私たちが加盟する全日本民医連からの提起で、自治体に向けた「医療機関の事業と経営維持のための診療報酬の再改定、補助金等の財政支援措置を求める」要請書（団体署名）に病院・診療所で取り組みました。地域になくてはならない事業所を守るために国や自治体に要請する運動も引き続き取り組んでいきます。

●新病院建設への期待とご厚意にこたえるために

「くらしの安心」支える役割発揮

この数年間、新病院竣工に向けて多くのみなさまから期待の声や増資・寄付などにご協力いただきましたことにあらためて感謝申し上げます。みなさまの思いやご厚意を無にしないためにも、基本構想で掲げた「生活支援型病院 みんなのコミュニティ拠点」として「くらしの安心」を支える役割をしっかりと発揮していきます。具体的には、医療・介護という垣根を越えて様々な職種の連携により、「地域での生活」を見据えた退院支援や住みなれた地域で最後まで暮らし続けるための在宅生活支援をすすめていきます。また、当生協の理念「いのちと人権を守る」のもとに実施している「無料低額診療事業」「入院での差額室料なし」は、私たちの事業所の重要な役割でもあります。

地域にあってよかった病院・拠点へ！

新病院建設に向けて生活支援プロジェクトで議論してきた地域課題の解決の一例として病院敷地内で毎週開催されている「ちいさなやさしさ市場」が、すでに3年以上継続しています。病院を利用しない人も立ち寄る地域のコミュニティになっています。地域住民の健康づくりとしては、スーパーの店頭や老人福祉センターなどでの「まちかど健康チェック・健康相談」に医師をはじめ様々な職種の職員が出向いています。さらに高齢者の通院支援の仕組みをつくる（8月号1面に掲載）など、組合員と職員が協同して、様々な生活の課題を解決することにも取り組んでいます。

「地域にこういう病院・コミュニティ拠点があってよかった！」とご厚意を賜りますようお願い申し上げます。引き続きのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各地で自治体懇談を行う

8月号でお知らせしましたが、群馬県社会保障推進協議会が、2024年度自治体懇談を7月～9月に県内すべての自治体で行っています。当生協からも右記の自治体との懇談に組合員・職員が多数参加しました。

前橋市	8月2日
桐生市・みどり市	8月7日
館林市	8月1日
太田市・板倉町・明和町	8月8日
千代田町・邑楽町・大泉町	8月9日

前橋市

市民の声で制度は良くなると実感

下川淵支部70代組合員

自分自身が年を重ね、日々の生活で不便さを感じています。そのため、自治体懇談に参加しました。今回は、マイタクの利用について割引額の引き上げと、マイナンバーカードだけの利用ではなく割引チケットの配布を希望する発言をしました。マイタク利用者から割引額の引き上げの意見が多いため、割引上限を現在の1000円から2000円へ拡充することを検討しているとの市の返答が聞け、安心しました。市民の声によって制度を変えていけるのだと感じました。私が前橋市に期待することは、住民がより暮らしやすくなり、あわせてバス・タクシー業者さんの生活や健康も守れる仕組みをコーディネートすることです。

6月の事前学習会で出された様々なデータから、前橋市の取り組みは市民に優しいと感じていますが、近隣市町村の取り組みからも学び、より優しい市になってほしいです。

マイナ保険証などの要望を伝える 前橋市の真摯な対応に期待

前橋協立病院 医事課 茂木 那津美

医事課を代表し、午前中の国民健康保険に関する懇談に参加しました。事前資料に目を通す中で、外来担当の職員として、また、マイナンバーカード未取得である市民の一人として、「任意であったはずのマイナンバーカードの取得と健康保険証の紐付けが事実上義務化」されることについて、前橋市の動向に注目しました。機械の操作や顔認証システムのトラブルだけでなく、暗証番号を何度か間違えるとロックがかかってしまい、解除のため市役所へ出向かないといけない等、面倒な手続きが度々発生します。懇談会では、まず国保の実情を共有し、マイナンバーカード未取得者への資格確認証を最長5年発行することを確認しました。資格確認証はA4サイズ（ノート大）の用紙を持ち歩くことになり、現実的でないため、一部分だけ切り取って携帯できるようになっているそうです。普段、前橋市役所に保険証がない方の相談をすると即時対応して頂けることが多く、市の職員の方々には感謝していることを伝えました。今回も丁寧にこちらの話を聞いて頂いた印象があります。12月以降、さらなる窓口での混乱が予想されますが、市民や私たち現場の職員からの相談の際には真摯に向き合ってくれることを期待しています。

桐生市・みどり市

患者・利用者の声を届ける

桐生協立診療所 事務長 遠藤 賢二

今年、桐生市とみどり市との自治体懇談を行いました。特に桐生市とは4年ぶりの懇談が実現しました。

要望内容は、高齢者の交通対策、補聴器購入の助成制度、民生委員の課題、国民健康保険滞納処分、マイナ保険証義務化、介護保険・高齢者福祉、生活保護利用者の車の保有についてなど多岐にわたります。

学校給食費の問題では、県内35市町村中、21市町村で完全無料化が拡大している中、桐生市は第3子のみ無料にとどまっています。参加者からは、物価高騰により厳しい生活環境に陥っている家庭もあり、1日も早く完全無料化を実施してほしいと訴えがありました。

みどり市との懇談では、昨年要望した、デマンドバスの増台が実現されたことに感謝を伝えると共に、利用者の声を届けました。また、マイナ保険証義務化を巡る問題では、一緒に参加したコア薬局職員と現場の混乱と患者さんの困惑している実態について伝えることができました。

自治体職員もはじめて知ることもあった様子で、我々の言葉に耳を傾けていました。地域住民や患者・利用者さんの声を直接伝えていく場として、とても有意義な機会となりました。

今後も、要求実現のため、さまざまな団体と共に、粘り強く声を届けていく事が必要だと感じました。

太田市・館林市・板倉町・明和町・千代田町・邑楽町・大泉町

大泉町では支部独自の要望を伝える！

8月1日から9日の間、東毛地域の2市5町との自治体懇談を行いました。懇談では、マイナンバー保険証移行への課題、タクシー券助成、国保料（税）の課題、補聴器助成の充実など、多岐にわたる問題で各自自治体と話し合いを行いました。ここ何年かの自治体懇談によって、各自自治体とも制度上での前進面がみられていますが、国の制度であるマイナンバー制度（保険証）への移行事務手続きなど、各自自治体への負担も多く聞かれました。大泉町との懇談では、地元の医療生協大泉千代田支部から組合員が参加し、たまり場への助成、近くにバス停を作してほしい、水道水の汚染問題、商店街の活性化、発達障害に対する早期対応など、支部独自の要望も伝えました。



特集

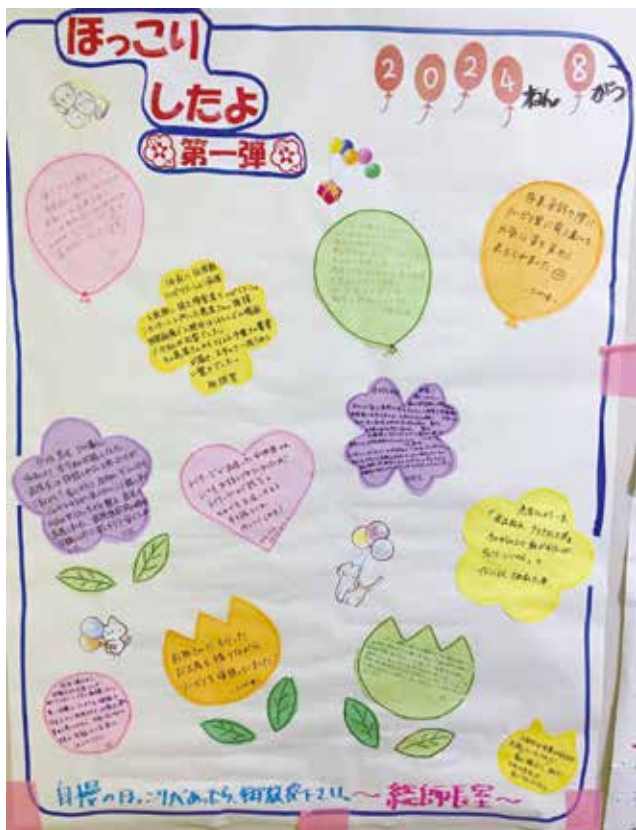
生活支援病院の

外来看護師に

どきんかんじ

生活を支える プライマリ・ケア

当院は生活支援型病院を目指しています。生活支援型病院とは、例えば診療所のように患者さんに寄り添った、かかりつけ医のようなイメージです。看護師においてもプライマリ・ケアができる外来を目標



生活支援病院としての取り組みを「見える化」するために、各部署から事例を集め、交流しています。各部署・各職種の視点を生かしながら、「生活者の目線」も感じられる「ほっこり」とした事例が紹介されています。

にしています。そもそも「プライマリ・ケア」って何なのか。プライマリ・ケアを検索してみると「普段からなんでも診てくれ、相談に乗ってくれる身近な医師による医療」と記されています。ではプライマリ・ケアナースはどんなことをする看護師なんだろうと、プライマリ・ケアナ

ースを検索すると、「患者さんの入院から退院までをみる」となっています。これは病棟の場合は当てはまると感じましたが、外来でのプライマリ・ケアナースはどのような看護師なのか。こんな疑問を持ちながら日本医療福祉生活協同組合連合会主催の「プライマリ・ケア看護師研修」に参加してきました。

プライマリ・ ケアナースの役割

研修では、今までに経験した、または、今、経験している「様々な課題を抱えている症例」、「地域も含めたケア」、「多職種での医療介護連携」をまとめていく中で、プライマリ・ケア看護に必要な「家族を含めた看護」について講義を受けたり、「地域包括ケア」、「予防医学」を学んだり、プライマリ・ケアナースに求められる患者さんとのか



前橋協立病院
副総看護師長
秋山 慶子

かわり方について、他院所の取り組みや患者さんとのかわり方を知ることができました。そしてプライマリ・ケアナースとは、日々の状態が変化していく患者さんの情報をその方を支える様々な人たちと共有し、話し合うことで、その人らしく自宅や施設で生活していけるようサポートしていくということ学びました。病気や障害とうまく付き合っていくけるようにサポートする役割があります。

生活を見る視点

前橋協立病院の外来は、かかりつけ医機能をもつこと、専門領域を問わないで「まず診てもらえる」と、医療だけではなく「くらし」に関する気軽に相談できる外来、在宅部門との連携ができることを目標にしています。プライマリ・ケアナース

の外来での役割として、「生活者の目線」を持ち、「生活を見る視点」を意識し、外来受診する患者さんや家族の状況においてどのような問題、困難、可能性があるかを捉えることを目指します。患者・家族の状況や思いを感じ取れる看護師として、定期通院されている方の「いつもと違う」を感じ取る看護を目指しています。

頼れる外来づくり

全国的に高齢化が進み、前橋市の高齢化率も36.1%と超高齢化となっています。当院へ通院されている患者さんの割合も65歳以上の方が男性では62%、女性は64%と、半数以上を占めています。受診してくださっている患者さんには、このプライマリ・ケアが必要だと感じました。プライマリ・ケアには5つの理念があります。かかりやすいなどの「近接性」、予防、治療、リハビリまでの



外来相談カウンターの風景

「包括性」、他の医療機関や施設との連携や地域住民と健康問題に取り組むなどの「協調性」、十分な説明をしたり、医療内容の見直しをしたりなどの「責任制」、病気のときも、健康な時めかわれる「継続性」です。現在「継続性」の部分として、特に75歳以上の患者さんには、当院までの通院手段や介護保険の有無、ご自宅の状況など今後の変化に気付けるような聞き取りを行っています。今後もご協力お願いします。そして、頼りにされる外来を目指したいと思えます。

地域活動アラカルト

「すみれ会」再開

桐生地区

新型コロナウイルスの影響で休止していた「すみれ会」が再開しました。すみれ会はもともとデイサービスさくらのボランティアの会でしたが、今は事前に申し込めば誰でも昼食が1食350円で食べられます。5月にすみれ会のメンバーでお茶会を開き、6月19日にカレーライスで本格再開しました。初回は職員含め20人が久しぶりのランチを楽しみました。7月には案内を見た川内支部の3人から申し込みがあり、さらににぎやかになりました。8月は冷やし中華です。毎月何が食べられるのか、みんなとても楽しみにしています。



協立サマーフェア開催 「より充実した支援をしたい」

中毛地区

7月28日（日）、生協会館にて『生活応援企画サマーフェア』を開催し、子ども連れの方や外国人の方など、97人が来場されました。

会場では、お米や野菜、食品、日用品の配布、食事の提供（組合員手づくりのカップケーキ付き）、ヘアカット、健康・生活相談、さらにはバルーンアートで参加者に楽しんでいただきました。

物価高騰で生活が厳しくなっている中、このような企画が必要とされているのだと強く感じました。また、外国人の方とは言葉が通じなかったり、文化の違いでコミュニケーションがうまく取れなかったりして、もどかしい思いをしました。より必要な支援ができるように工夫が必要だと思いました。あわせて、今後は文化企画などモノだけでない支援も考えていきたいと思っています。

最後に、今回もご支援くださった地域の皆さんや企業、団体の皆さんにお礼申し上げます。

理事 中野真由里



戦争はすべきではない

葦川南支部

8月3日、第2回「平和について語り合う集い」を組合員会館で開催し、昨年を大きく上回る34人が参加しました。合言葉は「戦争は人が起こした行為です。話し合えば止められます。地域でも声を上げましょう」です。

旧中島飛行機地下工場跡地の空撮映像や、空襲の実像をリアルにとらえた太田空襲（1945年2月10日）の映像を視

聴。逃げ惑う人たちの様子に「これが戦争の姿だ」との声が上がりました。「中島飛行機太田地下工場跡を保存する会」（トンネルの会）の石塚久則代表は、戦前の日米両国間で親善目的に送られていた「青い目の人形」の歴史を紹介。戦時中は、親善のための人形が「敵国のもの」とされ、各地で焼かれた事実を解説。葦川小学校に焼却を逃れた人形1体が保管されていた話には驚きの声が上がりました。



戦争体験者の野村シズエさんは、当時の貧しい食料事情をリアルに語るとともに、母親が暮らしていた家が爆弾で燃え尽くされたことを話されました。木村優さん（元高校教師）は、空襲の当日、死亡したと思っていた母親と道端で再会し、抱き合った当時の喜びを涙ながらに語りました。また、反戦、核兵器廃絶の思いをこめた「一本の鉛筆」（美空ひばり）を会場全員で歌いました。

参加者からは「戦争中の食事が米飯でなく、イモなどの質素なものしか食べられなかったことに驚きました。戦争はすべきではありません。命の大切さを学び合うことが大切だと思いました」（中学1年生・男子）、「母から聞いていた戦争体験の話とダブリ、涙ぐまずにはいられませんでした。残念ですが、この悲惨な状況を繰り返す動きがありません。戦争を絶対に起こしてはならないと思います」（女性）などの感想が聞かれました。

支部長 團原敬

仲間の作品コーナー



「絵手紙」
桐生市 多田野吞平さん



「絵手紙」
大泉町 白田ウメ子さん

みんなの声

クロス・漢字・ワードの
ハガキから
(敬称略)

●夏休みの宿題で「運動をする」というものがありました。暑くて外に出るだけで大変だったので朝早起きしてラジオ体操をしました。体の調子もよく時間を有意義に使えてよかったです。
(太田市 あかりん)

●今年の暑さで我が家もエアコンを入れました。夫は除湿にして部屋の片付けをしています。かなりきれいになって来ています。
(前橋市 シーチャン)

●毎日暑い日々が続き体力的にまいっています。病人が1人いますので、自分もそうです。病人への手当が毎日大変です。コロナも多くなってきました。もし自分も来ると夜も心配でねむれない日々ですが、今、毎日パリのオリンピックで選手の試合を見て元気をもらっています。皆様お体を大切に!!
(前橋市 ユキコン)

●医療生協の組合員になり、健康について日常から意識的に考えるようになりました。
(前橋市 マーチャン)

●こんにちは。いつもお世話様です。7月に後期高齢者となり、定期健診・胃カメラ等を行いました。運転も認知症検査も受けて、色々と大変と感じました。梅雨明けと同時に連日の酷暑はホント厳しいです。
(太田市 くまちゃん)

●朝5時30分頃から涼しいうちにウォーキングを3〜4キロしています。東武線の近くを歩いています。「カルピスカラー」の両毛号に会うと一日が幸せに感じます。毎日楽しみながら歩いています。
(太田市 太田のヨーチャン)

●食生活に気を付けて、適度な運動を心がけて健康寿命の延伸を目標に日々を送っております。
(太田市 キリキリ)

●殺風景な庭に夏の花を植えて水やりをしていましたが、今年の暑さに負けて枯れてしまいました。その反面雑草は取っても取っても出てきます。雑草に負けず、この夏を過ぎたいと思います。
(前橋市 M子)

●前橋協立病院の水曜朝市。新鮮で安く野菜、お花も大変いいものです。
(前橋市 ユカタン)

●いまだにガラケーです。スマホにしたけれど使いこなせないと思いついています。先にスマホを手にした主人も毎日トラブルに閉口しています。
(館林市 ヨコタン)

●県農業技術センターより、7月19日の上毛新聞に沼田、渋川、箕郷町でカメムシが大発生し、リンゴや梨の果樹園に被害を与えている情報があったが、自分の家のまわりにも柿にガヤカナブンが大発生しており、カナブンの幼虫が、芝の根を食べ成長し鉢の中に産卵して、鉢植の植物を枯らし、大きな樹木にも樹液を吸って木を弱らせる厄介な害虫退治に毎日たたかっています。毎日を自分の頭の上の蠅を追えということで日々努力しています。
(前橋市 石原茂男)

●物価高のなか、10月1日から郵便料金までが値上げされ、何と郵便物が110円、はがきが85円になるようです。私達高齢者には益々辛い暮らしになりますね。
(前橋市 いがりん)

●夏休みに子ども保健教室を計画している様ですが、この様な事は、大変なことですね。子どもと親が同じ土俵に立つて勉強することは大変素晴らしいことです。
(太田市 春山祐一郎)

第172回あずま支部俳句会

2024・8

目覚しは蝉時雨なる伊豆の宿
星子
静かなりカンナもしほむ無人駅
丑男
猛暑日にコスモスの黄咲き初め
浄
大好きなグラントゴルフ秋高し
麗子

お茶のみ保健室俳句会

2024・8

鯉食みもう一息の人生を
あこちゃん
バスハイク上高地へと涼求め
Mちゃん
夏野菜食して越せた卒寿かな
松っちゃん
友と行く涼しさ求めて上高地
和ちゃん
暑い夏選択迷う山か海
けんちゃん
休みの日海水浴は楽しいね
たあちゃん

投稿

【短歌】

空を染め朝日さんさん植田道
足ながのつばの影ひょうひょうと
内田八恵子

【俳句】

老いて行きますますポストが遠くなる
伊藤ミツ

【川柳】

夏バテに力与えるバリ五輪
石田俊彦

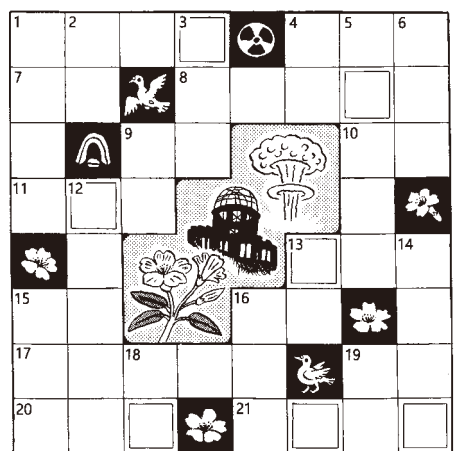


【解き方】

イラストをヒントにして、二重ワクの○文字をうまく並べてできる言葉は？

クロス・漢字・ワード

<第301回>



「タテのカギ」

- 1 サラダ……結婚……
- 2 五輪メダルの最高峰
- 3 十五夜お月さま見てはねる
- 4 ゲジゲジ……三日月……
- 5 郷里が同じ……の友人
- 6 おすもうさん
- 9 昔話「猿……合戦」
- 12 核爆発で発生する巨大な雲
- 13 ……に翼で、勢い増大
- 14 昭和20年8月、広島と長崎に投下されました
- 15 寝るときに着ます
- 16 ビタミンやミネラルなどが入った栄養補助食品
- 18 ……星。負けるが……
- 19 上れば下ります
- 1 秋の七草の一つ
- 4 住宅の部屋の配置
- 7 ……のため、……には……を入れます
- 8 猿・豚・カッパが登場します
- 9 「ヤ」は……かっこ
- 10 碁や将棋を職業とする人
- 11 セパレーツ型の女性の水着
- 13 山の坂道を登りつめた所……の茶屋
- 15 ……の手も借りたい忙しさ
- 16 カップの頭にもあります
- 17 取っ手がついた湯飲み
- 19 魚へんに青と書いて？
- 20 船酔いして……が悪い
- 21 旅行者……列車……機

《第300回の答え》



カミナリゲモ(雷雲)
ド」と明記。住所、氏名(匿名を希望の方はペンネーム)を必ずお書き下さい。
御意見・投稿等もお寄せ下さい。

《しめきり》
二〇二四年九月二十七日当日消印まで有効

《送り先》
〒三七一〇八二一前橋市朝倉町八三〇の一。群馬中央医療生協くらしと健康係

《応募方法》
解答 官製・私製はがきを使用。「第301回クロス漢字ワード」に図書カード五〇〇円分を進呈

2025年度新卒募集のご案内

～組合員の皆さん、ぜひご紹介ください！～

募集職種

- 看護師
- 薬剤師
- 介護福祉士
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- 社会福祉士

給 与：当生協の規定による
 ※各種手当あり（通勤手当、職種手当 時間外手当 等）
 ※昇給あり、賞与年3回支給

勤務時間：平日8：30～17：00
 土曜8：30～13：00
 ※通常勤務の場合。職種により夜勤や変則勤務があります。

休 日：4週7休制 日曜祝日、土曜午後夏休み、年末年始休暇 等

福利厚生：社会保険完備、退職金制度 慶弔休暇、職員共済会 等

<採用手続き>

履歴書・卒業見込み証明書を送ってください。
書類選考ののち筆記試験と面接を行います。

<応募方法>

採用担当窓口までご連絡ください。
生協本部総務部総務課 担当：堀口
E-mail / jinji@kyouritsu.org

☆見学できます。お問い合わせください。

奨学金制度のご案内

看護学生さんと介護福祉士学生さんの奨学金制度があります。看護部または介護福祉部までお問い合わせください。
(TEL 027-265-3531)

随 時 募 集 し て い ま す

薬剤師・看護師・ケアマネジャー・事務
※上記採用担当までご連絡ください。

2024年度 自治体健診

前橋市

前橋協立病院

特定健診・大腸・胸部・胃・乳腺・子宮
前立腺がん・骨粗鬆症・肝炎ウイルス検診

2025年2月28日まで実施 予約受付中！

【ご予約・お問い合わせ】

前橋協立病院健診室（平日：9：30～16：30）
TEL 027-265-3511（代表）

前橋協立診療所

予約受付中！

早めのご予約がオススメです!!

【ご予約・お問い合わせ】 TEL 027-231-6060

太田市

太田協立診療所

特定健診・ヘルスチェック
大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診

5月1日～12月20日

随時受付中！

※胃がん検診は要予約です。一度ご来所ください。

【ご予約・お問い合わせ】 TEL 0276-45-4911

桐生市

桐生協立診療所

わたらせみどり健診

6月1日～12月28日

【ご予約・お問い合わせ】 TEL 0277-53-3911

お米・食材のカンパにご協力ください

群馬中央医療生協では、フードドライブを実施し、必要とする方に食糧支援をおこなっています。

現在、ご自宅で使われない食料やお米を募集しています。お米は古米でも結構ですので、支援にご協力をお願い致します。

〔集めているもの〕 お米・常温保存が可能な食品
（缶詰め・レトルト食品・インスタント食品・乾麺など）
※賞味期限が2か月以上残っているもの

お問い合わせ：生協本部 組合員活動課
TEL 027-265-3531（代表）

群馬中央医療生協はいま（2024年7月末）

組 合 員	35,179人
前橋・伊勢崎地域	組合員：26,278人
太田・館林地域	組合員：5,801人
桐生・みどり地域	組合員：2,964人
その他の地域	組合員：136人
出 資 金	9億6,181万7,100円
一人平均出資金	27,341円

理事会だより

● 7月27日（土）定数27名中23名の出席で2回理事会を開催しました。

主な議題

- ① 会務報告
- ② 専門委員会報告
- ③ 中長期を見据えた組合員参画の在り方に関する件
- ④ 生協強化月間方針に関する件
- ⑤ 前橋協立病院の移転新築中止及び整備再生計画に関する件

以上、報告・協議の上、提案どおり承認しました。

前橋協立病院

前橋市朝倉町828-1

☎ 027-265-3511 (代)

ホームページ



2024年9月1日現在の診療体制
第2土曜日・日曜日・国民の休日は休診
及び年末年始(12月30日～1月3日)は休診

		月	火	水	木	金	土
内科/総合診療	午前	初診 小林修	小林修	小野	弘中	小林修(第1/3/5週) 保田(第2/4週)	大宮
	午後	予約外来 瀧口道 総合診療:保田 総合診療:瀧口由(第1/3週) 内科/心療内科:鈴木(第1/2/3/5週) 糖尿病:深津 糖肺:小林(第4週)	瀧口道(第2/4週) 工藤瑞 内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津 循環器:須賀 呼吸器:櫻井(第1/3/5週)	瀧口道 総合診療:宮澤 高柳(第2/4週) 内科/心療内科:鈴木 糖尿病運動療法:深津(第1/3週)	西上(第4休診) 総合診療:小林修 総合診療:瀧口由 糖尿病・甲状腺:松本	瀧口道 総合診療:瀧口由 西上(第2/4週) 内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津	瀧口道 西上(第4週) 内科/心療内科:鈴木(第1/4/5週) 呼吸器:砂長(第3週) 糖尿病・甲状腺:渋谷(第4/5週) 循環器:森(第1/3週) 神経・リハビリ:大竹(第3週)
	夜間	予約外来	内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津	三浦章			
小児科	午前	一般 矢島 齋藤 佐藤	矢島	齋藤	矢島 齋藤	矢島 齋藤	齋藤 佐藤
	午後	予約外来 専門 神経発達:齋藤(第2/4週) 精神衛生相談:角田			アレルギー:矢島(第3週休診) アトピー教室:矢島(第3週のみ) 神経発達:齋藤	アレルギー:矢島(第1週休診) 精神衛生相談:角田	
	夜間	予約外来 一般 矢島	齋藤 (第4週は午後3時迄)	齋藤 (第3週休診)	(休診)	齋藤	齋藤 (休診)
産婦人科	午前	婦人科 産科	北原(10:00~)	北原(9:45~) 予約のみ	北原 予約のみ	北原(第2/4週 10:00~) (第1/3/5週 9:00~)	北原(第1/3週) 西出(第4週)
	午後	婦人科	北原	北原	休診(手術)	北原(14:30~)(第2/4週休診)	北原
	夜間					北原(17:00~18:30)	
外科	午前	休診	飯島哲	飯島哲	飯島哲	大島	休診
	午後					長岡(予約制)	
整形外科	午前	岩森	岩森	岩森	岩森	岩森	岩森(第1/3週)
	午後	岩森	岩森	(岩森) ※手術の場合は休診	岩森(第3週休診)	岩森	
脳神経外科	午前			朝倉		朝倉	
骨	午前		茂木(8:30~10:00)				
眼科	午前	山田	森	森	山田	山田	休診
	午後		手術	森			
皮膚科	午前				工藤隆		
内視鏡	午前	胃	岡村	柿崎	高草木	植原	坂本
	午後	腸	岡野		山崎		
健診	午前		塩島	伊藤	塩島	瀧口道	深澤
	午前	聴・嚔		飯島	飯島	飯島	大島
	午前	婦人科		根岸	飯島	根岸	根岸/北原
小児科受付時間		午前8:00~11:30 夕方16:45~18:30(月・火・木) *水・金の夜間外来(一般)は休診となります。		その他の科の受付時間		午前8:00~11:30 午後14:00~16:00	

太田協立診療所 太田市石原町927 ☎0276-45-4911

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	加藤 江田(第1/3/5) 朱(予約)(第2/4)	加藤 遠藤	加藤 遠藤	遠藤 服部	加藤 遠藤	第1週 遠藤 吉岡 第3週 加藤 堀口 遠藤 第4週 加藤 吉岡 第5週 遠藤 吉岡
午後 14:00~17:00	小泉	遠藤(15:00~)	江田	伊藤 遠藤	加藤(15:00~)	
夜間 17:00~		加藤				
訪問診療	加藤	遠藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井	野田				小澤

*糖尿病の方、健診・予防接種などの検査や経過観察のある方は、なるべくお早めに受付をお願い致します。
*新型コロナウイルスワクチン接種のため、午後の診療時間が一部変更となる場合があります。

桐生協立診療所 桐生市相生町2-554-7

予約制(予約外受付可) ☎0277-53-3911 (予約電話)

診療科	受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30~12:00	9:00~	西上	小林(第1/2) 西上(第3~5)	西上	鈴木(第4以外) 西上(第4)	小林	西上(第1/3) 片岡(第4/5)
	午後15:00~17:00	15:30~	西上	西上(第1以外)	西上	西上	西上(第2休)	
	夜間17:00~19:00	17:00~				西上(第2/4週)		

介護に関する問い合わせ TEL:0277-53-3912
外来受診送迎実施中 (当生協組合員のみ、事前登録必要)

※第2土曜・祝日 休診

前橋協立診療所 前橋市城東町3-15-28 ☎027-231-6060

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	高柳(11:00まで) 井上	高柳(11:00まで) 桑原	桑原 谷口	高柳(11:00まで) 井上	高柳(11:00まで) 桑原	7日:高柳 21日:井上 28日:谷口
午後 15:30~17:00	高柳	桑原	井上	井上	井上	
夜間	高柳 17:00~18:30				高柳 17:00~18:00	

発熱外来をおこなっています。風邪症状がある方は、事前にご連絡ください。なるべく待ち時間が少なくなるよう対応させていただきます。
2024年度前橋市自治体健診受け付けています。ご希望の方はご連絡ください。
*レントゲン:月~金曜日の午前中 *胃カメラ:月・火・木・金曜日午前
*休診:土曜日午後・第2土曜日・日曜日・国民の休日 *訪問診療を行っています。詳しくはお問い合わせください。

協立歯科クリニック 前橋市朝倉町830-1 ☎027-265-6601

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:00	半澤 (偶数月第3休診)	半澤	半澤	半澤	半澤(第2~5)	半澤(第1/3/4/5)
	萱間 (偶数月第3)	萱間	萱間	萱間	萱間(第1,奇数月第4)	萱間(第2/4/5)
午後 火金12:30~16:30 月水13:30~16:30 木15:00~16:30	桑原	桑原	桑原	桑原	桑原	桑原
	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間(奇数月第4) 桑原	*歯科医の研修等で変更になることがあります。担当制を希望される方は、お手数ですが事前にお問い合わせ下さい。 *待ち時間をなくすために、予約制になっております。お電話で予約できます。 *診療時間中の急患は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。 *訪問診療ご希望の方は、お問い合わせ下さい。
夜間 17:30~20:00 (休日は17:00~20:00)		萱間(第2,4,5 17:30まで)			半澤(第1,奇数月第4) 萱間(第2~5)	

あくまでも、基本体制のため、診療月によっては、祝祭日・休日の取得等による変動がありますので、ご了承ください。

診療体制は毎月変わる可能性がありますので、受診の際は最新号の「くらしと健康」をご覧ください。事業所へお電話でお問い合わせ下さい。